

## 幼児期から小学校低学年を対象にした運動遊び指導者養成支援業務 提案書作成要領

広島県が実施する幼児期から小学校低学年を対象にした運動遊び指導者養成支援業務に関し、プロポーザル参加者が提案書を作成するために必要な事項は次のとおりとする。

なお、幼児期から小学校低学年を対象にした運動遊び指導者養成支援業務仕様書の趣旨に沿って提案すること。

### 1 提出書類

書類名	様式	部数	備考
企画提案書届出書（表紙）	別紙様式 （A4版）	1部	—
企画提案書	任意 （A4版）	正本1部 副本6部	—
業務見積書	任意 （A4版）	正本1部 副本6部	—
提案者の組織・概要が分かる資料	任意 （A4版）	1部	・既存の資料（パンフレット等）

### 2 提案書の作成等

#### （1）規格

ア 用紙は、原則A4版両面使用とし、縦置き横書き（横綴じ）とすること。ただし、図表の表現の都合上、用紙および記述の方法を一部変更することは差支えないものとする。

イ ページ番号は目次を除き通し番号とし、各ページの下部中央に印字すること。

ウ 製本、糊付け等をせず、クリップ等の簡易な方法で留めて提出すること。

#### （2）提案書の作成要領

ア 提案書記載事項一覧（別紙）に掲げる事項を任意様式で記入すること。

イ 提案書の副本は、審査資料として使用するため、会社名、住所、ロゴマークなど、プロポーザル参加者を特定できる表示を記載しないこと（提案者に言及する際は「当社」等と記載）。

#### （3）見積書の作成要領

ア 提案する業務の実施に要するすべての経費を計上すること。

（資格取得に要する経費、会場借上げに要する経費、講師謝金、講師旅費等）

イ 小学校低学年と幼児期について、予算上限の範囲内で積算すること。

ウ 積算の内訳を具体的に記載すること。

エ 消費税及び地方消費税相当額を含めた総額を記載すること。

オ 総額が事業予算額（上限）を超えた場合は、失格とする。

提案書の記載項目	記載事項
1 業務の基本方針	○ 本業務遂行に当たっての基本方針、事業効果等
2 幼児期から小学校低学年を対象にした運動遊び指導者養成支援業務	
(1)幼児期から小学校低学年を対象にした運動遊び指導者養成支援業務の企画・運営	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 小学校低学年に対し、「気軽に楽しく、個々の能力に寄り添った運動機会」を提供し、「運動好きになるきっかけ」をつくる研修事業の企画・運営</li> <li>・ 指導者養成研修の実施(事業内容や広報手法など)</li> <li>・ 資格取得をした指導者が開催する教室への支援</li> <li>○ 幼稚園教諭・保育士を対象として、発育段階に応じた運動神経系の発達を促す指導手法習得するための研修の企画・運営</li> <li>・ 研修の実施(事業内容など)</li> <li>○ その他</li> <li>・ 養成した指導者の事業展開</li> </ul>
(2)事業検証・分析、今後の施策の方向性の検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事業終了後のアンケート調査等の考え方、及びアンケート調査結果を踏まえた定量的な検証についての考え方</li> <li>○ 今後の施策の方向性</li> </ul>
3 業務執行体制等	
(1)業務執行体制	○ 本業務を確実に実施するための業務の執行体制
(2)業務執行スケジュール	○ 本業務の実施スケジュール
4 類似業務の実績	○ 過去に受注し完了した類似業務の実施年度、業務名、業務内容(簡潔に)、発注者、契約額(千円単位、税込額)
5 本業務の目的に応じたその他の提案	○ 仕様書で指定した業務内容以外で実施可能な事項
6 見積額	○ 本業務に係る事業費見積書

別記様式

幼児期から小学校低学年を対象にした運動遊び指導者養成支援業務  
に係る提案書

令和 年 月 日

広島県知事様

所在地

商号又は名称

代表者職氏名

	担当者名	
連絡先	電話番号	
	FAX 番号	
	メールアドレス	

この業務を受託したいので、提案書（正本1部、副本6部）を提出します。